

【事業の目的】

山中温泉文化会館は昭和48年の建設から50年あまり、隣接する山中児童センターは昭和55年の建設から45年が経過しており、両施設ともに老朽化が進んでいる。

加えて、令和6年1月の能登半島地震の影響により破損や亀裂が生じ復旧が困難なことから同年3月をもって利用を休止している。

両施設とも耐震化されておらず、施設維持も危険なことから、市民の安全と周辺環境の保全を図るため早急な解体に向けた実施設計を行う。



山中温泉文化会館

【事業内容】

(1) 山中温泉文化会館解体事業

- ① 解体実施設計業務
- ② アスベスト調査業務

(2) 山中児童センター解体事業

- ① 解体実施設計業務
- ② アスベスト調査業務



山中児童センター